

きいろぐみだより

—進級お祝い号—

R3.2月

思い返せば4月、1つ大きくなったことに喜びを感じ、これから始まる1年に期待を膨らませていた子どもたち。今年度は新型コロナウイルスが流行する中でしたが、保護者の方々のご理解ご協力をいただきながら保育や行事を進めることができ、残すところあと1ヶ月になりました。

きいろぐみではこの1年

「生活に見通しを持って身の回りのことを丁寧に行う」

「友だちと1つの目標に向かって協力する楽しさを感じる」

この2つの目標と「おおかみと7ひきのこやぎ」のお話のイメージでみんなで様々な経験を楽しむことができました。

はる

新年度の始まり！！



進級して1つ大きくなったね！

サークルタイムで、これから楽しみなことやがんばりたいことをみんなに話すことで進級の喜びや期待がさらに高まりました。

かくれんぼをしたよ！



〇〇ちゃんみ～つけた！

まだお友だちの名前を呼ぶときに少しドキドキする子どもたち。そこで、「かくれんぼ」を通して友だちと関わる機会を増やしていききました。ちょっと恥ずかしそうにしながらも「〇〇ちゃんみ～つけた！」と名前を呼んだり、手を繋いで見つけに行ったり、少しずつクラスの友だちを覚えて仲間関係が広がっていききました。

春を探しに行ったよ！



さいた～さいた～
チューリップの花が～♪

春の自然に触れながらお散歩を楽しみました。異年齢で手を繋いで歩く中で、年上の友だちが「こっち側、歩き！」と自分たちが車道側に動いて年下の友だちが安全な方を歩けるようにしたり思いやりのある姿が見られましたよ。



キャンディー屋さん

6月のプロジェクトテーマは「いろ・かたち」でした。異年齢で遊ぶ中で、初めはお客さんになることを楽しんでいたり、年上の友だちがお店の人になって注文を聞いたりする姿に憧れを持ち「お店の人になりたい！」と挑戦しました。そして、どのように注文を聞くといいのかを考えながら伝えていましたよ。また、恥ずかしかったり緊張している友だちに、「一緒に言ってみる？」と優しく関わる年上の子どもたちのステキな姿がありました。



いらっしやいませ！
何色のキャンディーが
欲しいですか？

おいしかったよ！



どうぞ！



なつ

プールあそび！

初めは少人数でプールに入り、一人ひとりのペースに合わせて少しずつ水に慣れていきました。同年齢の友だちと一緒に入る時には、「ぼくもできる！！」と意欲がわいたり、異年齢の友だちと一緒に入る時には、「こんな面白いことがあるんだ！」と新しいことに挑戦したり、心も体も開放的に水に親しんで楽しみました。



水の中に顔をつけてみよう！



水の中で鼻から息をはいてみよう！



ふし浮きに挑戦しよう！



感触あそび

夏ならではの大胆な遊びを全身を使ってたくさん経験しました。どろんこ遊びでは、とゆを使ってみんなで長い川や大きな海を作りました。水がうまく流れた時には大歓声が聞こえましたよ！どろんこになった手や足を「気持ちよかった！」と大満足で見せる子どもたちでした。



絵具であそんだよ！

砂場で大きなコースを作ったよ！



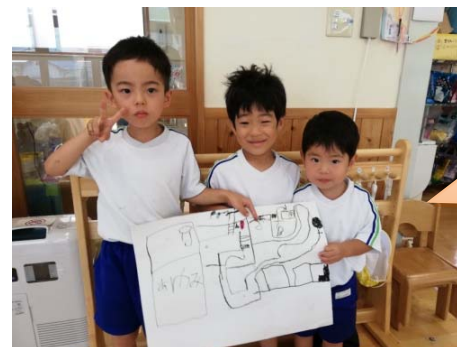
どろんこって気持ちいいね♪



あき

夏の終わり、クラスの友だちとの関係が深まってきたところで、3・4・5歳の子どもたちが混ざったチームを作り、一緒に運動遊びや製作遊びなどを楽しみました。らいおんさんは、チームのリーダーとして頼られることに照れながらもチームでの活動を進めていく中で、「集まって！」「〇〇しよう！」とチームをの友だちを引っ張ったり、みんなの意見を聞いてまとめたりと優しく、頼れる存在になっていきました。また、きりんさんは年上の友だちの姿を見て、同じようにうさぎさんに優しく言葉をかけてみたり、相手の気持ちを考えようとする姿が増えていきました。そして、うさぎさんは年上のお友だちにたくさん気持ちを受け止めてもらったことで、安心して様々なことに挑戦する意欲が育ちました。

チームの友だちとたくさん遊んだよ！



チームの友だちと相談しながらあゆみこども園の周りの地図を描いたよ！！



異年齢で運動遊びをする中で、「らいおんさんになったら、こんなことに挑戦したいな!」「〇〇ちゃん(くん)がしているからがんばってってみよう!!」と憧れて取り組む子どもたち!



逆上がりに挑戦したよ!

チームの友だちと製作遊びをしました! 始めに設計図を描いてみんなでイメージを共有すると、必要な材料を集めたり、ボンドでくっつけたりなど子どもたちの力で作り進めていきました。

友だちが持ってきた材料を「それいいね!!」と認め合ったり、ボンドを付けるときには「ここを持って!」とボンドを付ける子と、支える子にわかれて協力して作ったりしました。

そして、完成したものをみんなに見せあいっこすることでそれぞれの作品認め合う機会を設けていきました。

みんなに作ったものを見てもらおう!



こやぎの手をボンドでつけるところをがんばったよ!!

設計図を描こう!!



こやぎの顔はにこにこにしよう!!

みんなで作ろう!!



みんなで支えてボンドをつけよう!!

ふゆ

春から、「おおかみと7ひきのこやぎ」のお話でたくさん遊んできたこどもたち。お話のイメージをどんどん広げ、遊びも盛り上がっていきました。

毛糸で編んで
おおかみとこやぎの帽子を作ったよ!



紙編み込みでかばんを作ろう!



とんとんとん!



だれですか?

ままごとコーナーに、みんなで作った暖炉や柱時計、扉を置き、こやぎのお家を作りました。すると、自然と「とんとんとん!」「だれですか?」と、「おおかみと7ひきのこやぎごっこ」がはじまりました。

また、毛糸で編んだこやぎやおおかみの帽子や、紙編み込みで作ったお母さんやぎのお買い物バックを使ってごっこ遊びをすることでさらに、登場人物になりきったり、「〇〇もいるんじゃない?」とイメージがふくらんでいきました。

おおかみと7ひきのこやぎの紙芝居を読んで遊んだよ！



おおかみと7ひきのこやぎの絵本を読んでいく中で、「なんでおおかみはこやぎを食べたのかな？」と話す、「おなかですいていたのかな？」「本当は優しいおおかみかもしれないよ！」と、おおかみの気持ちにも寄り添う姿がありました。

そこで、きいろぐみオリジナルの「おおかみと7ひきのこやぎ」の紙芝居を作ることに！子どもたちが色を塗って何度も大切に読みました。

発表会でがんばりたいことを話したよ！

発表会の前日にはどんなところががんばりたいかみんなで話しました。「セリフをがんばって言いたい！」「ダンスを楽しみたい！」と、話す姿から一人ひとりが意欲的に発表会に望もうとしていることが伝わってきました。



発表会

登場人物になりきって言葉のやりとりをしたり、ダンス、歌など様々な表現でおおかみと7ひきのこやぎの劇ごっこを楽しみました。

らいおんさんは、ナレーションで話を分かりやすくしたり、効果音でさらに劇を盛り上げてくれました。きりんさんは昨年よりも長いセリフに挑戦したり、年下の友だちを気にかけてながら劇の流れを楽しむ姿がありました。そして、うさぎさんは年上の友だちに見守られながら、自分の出番を覚えてのびのびと表現することを楽しみました。



一年を通して

めんこで勝負だ！

みんなでたくさん遊んだよ！

お部屋には様々なルールのある遊びがあります。らいおんさんからきりんさんへ、きりんさんからうさぎさんへと遊び方を伝えながら、いろいろな年齢の子どもと一緒に楽しんでいます。



福笑いに挑戦！



きいろぐみの友だちのマークかるたをしたよ！

新年度当初は、友だちとの関わりの中でお互いの気持ちがぶつかり合うことがたくさんありました。そのような時に自分の思いをうまく伝えることができなくて泣けてきたり、自分たちで解決できず、保育者が仲介してお互いの思いを引き出しながら解決に導いてきました。しかし、今ではいろいろな経験を通して1人1人の子どもたちがつけた力や自信と、深めてきた仲間との信頼関係を基盤にお互いのことをよく理解し、子ども同士で最後まで解決しようしたり、自分の気持ちを素直に表現したりする姿が見られるようになってきました。

安心して関わるができる仲間関係の中で、「みんなで遊ぶと楽しい！」「みんなと一緒になら、やってみようかな！！」という思いが生まれ、いきいきと毎日を過ごす子どもたちです。

いつも「集まって！鬼の数を決めよう！」と、みんなをひっぱってくれるらいおんさんが「もうすぐ1年生になる!!」と期待いっぱいになら、就学に向けた活動に取り組む姿を見て、「今度は、らいおんさんの代わりにぼくたち（私たち）が、らいおんさんになる!!」と、きりんさんの意欲や期待が見られるようになり、うさぎさんも「もうすぐりすさんがくるから、カッコいいお兄さん（お姉さん）になる!!」と、はりきっています。

今年度も残すところあと、1ヶ月となりましたが、ひきつづき1人1人の子どもたちと、築いてきた仲間関係を大切に過ごしていきたいと思ひます。

保護者の皆様には1年間、保育に対するご理解、ご協力を頂きありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。